

# 錦織地域振興会 錦織公民館 だより

【第91号】

〔発行〕令和元年12月1日

〔発行所〕登米市錦織公民館

〔電話兼FAX〕0220-53-3003

〔メールアドレス〕

[nishikiori\\_kouminnkan@yahoo.co.jp](mailto:nishikiori_kouminnkan@yahoo.co.jp)

## 第6回錦織収穫感謝祭／大勢の来場者で賑い大好評

錦織の地場産品などをPR・販売しながら地域活性化を図る錦織地域振興会主催の「第6回錦織収穫感謝祭」が11月23日（土）午前10時から午後1時まで錦織公民館「多目的ホール」で開催。昨年までは「錦織暮れの市」の名称で12月下旬に開催してきましたが、農産物などの品物が出店できない季節状況から、今年は1ヶ月ほど前倒しの時期開催と公民館前駐車場から、室内の「多目的ホール」に会場を変更。今後も多目的ホールで開催していく計画です。

当日、錦織産の新鮮野菜や道の駅林林館・石窯ハイジのキッチンカー出店、ちびっ子やフード、マルシェなどの各コーナーを設置。さらに100円で1スタンプを千円分で1回抽選の「福引きコーナー」では出店などから提供された野菜や牛肉などの抽選には人だかりがあり好評の様子でした。今回は室内での会場や終了時間の啓蒙などを掲示する方法などが徹底していなかった面もあり、今後の取り組みに出店した約30店と同感謝祭の主管である錦織地場産品PR隊〔地域振興部〕などで検討・協議等を重ねていく方針です。



野菜コーナーには大勢の方が参集



ちびっ子コーナーを開設し「お菓子釣り」をジュニアリーダーに依頼



出品（店）者・スタッフの皆さん「ご苦労様でした」



出品（店）者からの提供品で「福引きコーナー」の抽選

### 3人の監事による中間監査会の様子



### 約4,100万円の中間監査会

錦織地域振興会で登米市から指定を受けている事業等を含めた次の会計監査が11月8日（金）午後3時から錦織公民館で実施。4月1日から9月30日までの歳入歳出の予算執行状況と事業内容で、監査は次の5件。①錦織地域振興会 ②錦織公民館指定管理業務 ③東和総合運動公園指定管理業務 ④登米市がんばる地域づくり応援交付金 ⑤登米市集落支援員設置業務 で各会計の予算総額は約4,100万円。監事は平山利夫氏（1区）熊谷幸男氏（1区）及川寛二氏（5区）の3名。



# 私達の錦織

令和元年12月号/第91号  
錦織公民館・錦織地域振興会

「錦織振興会・錦織公民館」の  
ホームページは「私達の錦織」で検索  
公民館・振興会の各種の催し等の内容を掲載紹介しています。気軽に検索を

## 楽しんで「すこっぷ三味線」鑑賞会

スコップと栓抜きを利用しながら音楽に合わせて津軽三味線の真似をして演奏する「すこっぷ三味線」の鑑賞会が11月25日、午前10時から旧嵯峨立小学校体育館で実施。演奏者は3年前の第11回津軽すこっぷ三味線世界大会・個人の部で優勝された若葉舞氏（佐沼）。演奏の合間に体験コーナーも設けられ、観衆と一体となった鑑賞会に約50名の参集者は、スコップ演奏の魅力に満足した「錦織長生大学第4回学習会」でした。主催は嵯峨立和やか会・錦寿会・錦織公民館

## 「すこっぷ三味線」の体験コーナー



## 錦織小と錦織1区で合同防災訓練

北上川決壊により高台の錦織小学校への避難を想定し、児童と保護者等が学校へ避難する訓練が11月24日（日）錦織小学校で実施され「煙道・災害ダイヤル・AED」の内容を消防署・消防団・NTTの協力等で3班に分かれ体験活動を展開。これは生涯にわたり、いつでも、どこでも適切な避難行動がとれるよう体験活動を通じて防災に関する理解を図ることがねらいで、児童・保護者や1区の住民ら約200名が参加。同訓練の主催は錦織小学校と錦織1区自主防災会。



合同防災訓練「AED体験活動」から

## 「北上川スポット講座」最終

北上川の歴史を探る「錦織郷土史講座」の最終3回目講座が11月6日「桃生町と石巻市方面」で実施し14カ所のコースを宮崎禎義氏（1区）の講師で回り、15名の参加者は現地の検証と分かりやすい説明に、更に見聞を深めた様子でした。当日、最後は石巻市「日和山公園」と「川村孫兵衛の墓」等を視察しました。昨年から北上川にスポットをあて「雄大な北上川の流れと歴史を探る郷土史」を「郷土文化伝承等事業」と併せて展開してきましたが、今回で最終講座となりました。



最終講座は「石巻市・日和山公園」から旧北上川を背に記念撮影

## 1,015の石段「山寺」完歩／ミニ登山

頑張りました1,015の石段を往復完歩。11月18日（月）「錦織ミニ登山」を山形市山寺（宝珠山・立石寺）で実施。紅葉シーズンは過ぎましたが、19名の参加者全員が絶景の山寺を完歩。地元のガイドに依頼し、登山道の要所要所での説明が小休止につながり、石段も「思ったよりきついとは感じなかった。」とは参加者の声。神社やお地藏さんもたくさんあり「景色を眺めながらのスポットと頂上付近から見る山寺は最高」と参加者から大好評のミニ登山の様子でした。



1,015の石段を往復完歩した参加者の皆さん